

せとまちトーク進捗管理シート

山口 連区

テーマ

買い物支援

課題・問題点の背景・理由

- ・現在買い物支援プロジェクト委員会を立ち上げ毎週水曜日に支援を行っている。
- ・車両関係について全般的にどうなるか。
- ・ボランティア運転手の確保
- ・運転手への報酬の支払い

解決手法

【行政】

・法律に関する情報提供と相談
・住民バスについて、コミュニティバスなどとの整合性があるから市との相談が必要

【地域】

・現在行っている買い物支援が法律に合致させる事が可能か
・山口地域が住民バスの対象になるか

【その他】

・菱野団地に見るように地域で運行管理委員会を立ち上げ、支援すべき課題や運行方法など住民との意見交換や要望などをとりまとめ、市との協議を行う必要がある。

関係する常任委員会

都市活力委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

買い物支援ということでは、移動販売や訪問販売について、自治会と事業者による話し合いを進めているとのこと。

さらに山口地域の買い物を確保するため、公共交通をどう具体化するかについては、9月定例会の決算審査の際に、交通空白地について市の考えについて質疑したところ、「交通空白地域の解消に向けては市全体で考える必要があり、①利用者のニーズ、②運行経費、③予想される利用者数などを調査し、その結果を踏まえて検討していく必要がある」と回答している。

議会としては、引き続き市全体の課題として交通空白地の公共交通について調査研究を重ねていく。

【補足】

10月に東近江市と米原市の公共交通について、視察を行う予定である。